

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
原良地区

平成23年2月

鹿児島県鹿児島市

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	ごみのリサイクル率	%	14.3	23.8	16.4	確定 見込み ●	△	あり なし ●	19.5	H22年6月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市民の環境問題への理解が深まり、ごみの分別・リサイクル意識の向上が図られた。
指標2	老朽化住宅率	%	30.5	20.3	19.4	確定 見込み ●	○	あり なし	19.2	H22年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	老朽化住宅数が減少し、地区内の安全性が向上した。
指標3	市民活動調査	%	20.7	30.0	47.5	確定 ● 見込み	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	福祉について理解と関心を持っていたことができ、目標値を大幅に上回ることができた。
指標4	公園(避難場所)までの平均距離	m	195	85	103	確定 ● 見込み	△	あり なし ●		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	薬師公園が完成し、災害時の避難場所及び地域コミュニティの場となる公共空間が確保された。
指標5						確定 ● 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	来館者数	人/年	0	/	223,208	確定 ● 見込み	/	/	201,064	H22年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	かごしま環境未来館の整備により、環境保全活動の拠点が提供され、環境保全活動が促進された。
その他の数値指標2	講座受講者数	人/年	0	/	3,608	確定 ● 見込み	/	/	5,546	H22年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	かごしま環境未来館での啓発・研修活動により、環境保全に対する市民の意識向上が図られた。
その他の数値指標3	ボランティア登録団体数	団体	10	/	18	確定 ● 見込み	/	/	19	H22年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	ボランティアに対する理解と関心を深めていただくことができた。
その他の数値指標4	住民の安心・安全満足度	%	21	/	45	確定 ● 見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公共施設の整備により、居住環境の改善と安全性の向上が図られた。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	良好な居住環境の維持	整備された道路、公園等で定期的な清掃、点検、補修等を行った。	定期的な清掃、点検、補修により、良好な住環境や都市景観を維持できている。	地域住民、町内会等の積極的な参加による公園の清掃・維持管理
	構築されたパートナーシップによる環境保全活動の維持	・環境学習講座、リサイクル講座 ・広報紙「かごしま環境未来館だより」、「エコパだより」の発行 ・「環境カレッジ」の運営、「かごしま環境の匠」の登録	「環境パートナーシップかごしま」や「かごしま環境の匠」を中心に、行政・事業者・市民によるパートナーシップの維持が図られた。	かごしま環境未来館の整備及び事業の実施により構築されたパートナーシップを維持し、これを中心とした環境保全活動の一層の促進が図られるよう努める。
	環境保全活動に対する意識の向上及び自発的な行動の促進の維持	・環境学習講座、リサイクル講座 ・広報紙「かごしま環境未来館だより」、「エコパだより」の発行 ・「環境カレッジ」の運営、「かごしま環境の匠」の登録	環境学習講座やリサイクル講座の実施により、市民の環境保全活動に対する意識の向上が図られ、また、自発的な行動の促進が維持された。	環境学習講座やリサイクル講座の実施により向上が図られた市民の環境保全活動に対する意識を一時的なものにせず、継続的に自発的な行動が促進されるよう努める。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	居住環境の改善	地区内に公園等の公共施設の整備が十分でない箇所が残されていることから、都市再生整備計画(Ⅱ期)を作成した。	作成した都市再生整備計画(Ⅱ期)に基づき、まちづくり交付金事業を引き続き22年度より開始した。	公共施設の整備が十分でない箇所の整備改善
	住居表示の変更	市民の生活環境及び利便性の向上を図るため、都市再生整備計画(Ⅱ期)を作成した。	作成した都市再生整備計画(Ⅱ期)に基づき、まちづくり交付金事業を引き続き22年度より開始した。	生活環境及び利便性の向上を図るため更なる住居表示の実施

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項